



かるた作りに挑戦する六神祭の参加者
 〓 神奈川大学横浜キャンパス

神奈川 神奈川大学
 横浜キャンパス

（横浜市神奈川区）の学生と地域住民が交流をするイベント「六神祭」が、同日、同キャンパスで開かれた。学生が主導し、「世代を超えた地域交流」をテーマに地元住民を招待。サークルや地域団体の活動発表を通じて親睦を深めた。同大学生ボランティア活動支援室の主催。

同祭は2016年から開催。お年寄りや小学生ら約100人が参加し、学生も加わり約150人がグループに分かれ活動した。

地元六角橋をテーマにした「六角橋郷土かるた」作

世代超え地域交流 住民「六神祭」

りでは、読み札と取り札にあらかじめ書かれた「む」などに続く文言を一緒に考案。「むかしながらの町並みの六角橋商店街」などとアイデアを出し、子どもたちが取り札に商店街の絵を描いた。

区内から参加した主婦（70）は「子どもたちも頑張っていた。久しぶりに小学生と遊べて楽しかった」と笑顔。運営に携わる2年生の三輪将人さん（20）は「普段は関わりが少ない小学生と大学生、高齢者が交流することで新しい発見があればと思う。かけがえのない時間になればうれしい」と話していた。（鈴木 崇宏）